平成３０年度
西山小学校
学校だより

杉

第２３号
平成３０年１２月１７日(月)
文責：笠原　聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たくましくまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

２学期も最後の週になりました

もうすぐ冬休み

最も長い学期である２学期も、早いもので今週を残すのみとなりました。
２学期は、「校内水泳記録会」や「校内マラソン記録会」、「きらきらフェスタ」など多くの行事を実施しました。これらの行事をとおして、子どもたちのがんばる姿や日常の取り組みの成果が見られ、子どもたちの成長が感じられました。
今週は、２学期最後の週となりますので、楽しい冬休みを送れるように、冬休みの学習や生活について再度指導をしていきます。ご家庭におきましても、懇談会の資料などをもとに冬休みの生活などについてお話いただければと思います。

歯科指導（歯みがき指導）を行いました　～歯科衛生士来校～

３日（月）に、歯科衛生士の桑原里美さんに来ていただき、歯科指導として、給食後に、歯みがきの指導をしていただきました。
カラーテスターにより歯垢の染め出しを行い、汚れているところやみがき残しのあるところを確認しながら、歯みがきを行いました。
歯みがきの指導の前には、市販の清涼飲料水やジュースなどに含まれる砂糖の量などについての説明があり、むし歯を防ぐためには、砂糖の入っていない飲み物を選ぶことも大切だということでした。
また、歯みがきでは、中学年ぐらいまでは、お家の方に仕上げみがきをしてもらうほうがよいとのお話もありました。
機会を見つけて、ぜひお子さんの仕上げみがきをしていただければと思います。






跳び箱の指導をしていただきました
～体育専門アドバイザー来校～

１０日(月)に、会津教育事務所の体育専門アドバイザーである矢澤良伸先生に来ていただき、今年度２回目の体育の指導をしていただきました。
今回は、跳び箱の指導を、１・２年、３・４年、５・６年の学級ごとにしていただきました。
１・２年では、開脚とびを、３・４年では、開脚とびとかかえこみ跳び、台上前転を、５・６年では、開脚とびと台上前転、頭はね跳びの指導をしていただきました。それぞれポイントを抑えながら段階を踏んでの指導であったため、子どもたちの技能の向上も見られました。
指導の中で、安全に運動をし、技能を高めるためには、体の柔軟性が必要ということで、学校だけでなく家でも運動をしてほしいとのお話もありました。これから迎える冬休みの間も、ぜひ運動をしてほしいと思います。



